

事業所における自己評価結果							
事業所名		公表					
事業所名		ハピー仙台長町南駅前教室					
		公表日 2025年10月1日					
チェック項目	はい	いいえ	工夫している点		課題や改善すべき点		
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	8	0				
	2 利用定員や子どもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	7	1			・お子様の様子や集団の人数に合わせて、適切な配置が出来るように努めてまいります。	
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	8	0				
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	8	0				
	5 必要に応じて、子どもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	7	1			・狭い部屋をご案内することもございますが、お子様の様子やニーズに合わせて支援を行えるように設定してまいります。	
業務改善	6 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	6	2			・支援内容や業務内容を見直しつつ、職員が働きやすい環境を整えてまいります。	
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8	0				
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8	0	・朝礼、終礼等でも意見等の共有が出来ています。			
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	4	4			・第三者による外部評価は現在行っておりません。	
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	8	0				
適切な支援の提供	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	8	0				
	12 個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	8	0				
	13 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	8	0				
	14 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	8	0				
	15 子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	8	0				
	16 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	8	0				
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	8	0				
	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	8	0				
	19 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	8	0				
	20 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	8	0				

支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	21	6	2		・朝終礼以外でも共有出来る場を設けてまいります。
	22	8	0		
	23	8	0		
	24	8	0		
	25	8	0		
障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その子どもの状況をよく理解した者が参画しているか。	26	8	0		
	27	8	0		
	28	5	3		・様々なご事情があり学校との連携が難しい場合もございますが、今後も適切な情報共有が出来るように努めてまいります。
	29	7	1		・様々なご事情があり連携が難しい場合もございますが、今後も適切な情報共有が出来るように努めてまいります。
	30	5	3		・現時点では放課後等デイサービスから障害福祉サービスに移行した事例はございませんが、その際には保護者様に了承をいただいた上で情報共有を適切に行ってまいります。
地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	31	5	3		・助言を頂ける機会はあまりないですが、担当者会議などお子様に関しての情報共有を行っています。
	32	1	7		・現時点ではございませんが、今後はイベント等を通して活動する機会を検討してまいります。
	33	1	7		・今後は積極的に参加出来るように努めてまいります。
	34	8	0		
	35	7	1	・茶話会等を定期的に行い実施出来ています。	・今後も皆様にご満足いただける場を設けていけるように努めてまいります。
就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	36	8	0		
	37	8	0		
	38	8	0		
	39	8	0	・必要に応じて定期的に相談支援を実施しています。	
	40	6	2		・塾体験や茶話会なども実施予定です。今後も皆様にご満足いただける場を設けていけるように努めてまいります。
就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	41	8	0		
	42	7	1		・今後はブログ等を更新した際には教室内に案内文を掲示する等、多くの皆様にご覧いただけるような工夫を行ってまいります。
	43	8	0		

	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	8	0		
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	2	6		・現時点では実施出来ておりませんが、今後は地域住民の方々と交流できるようイベントなどについても検討してまいります。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	8	0	・防災イベント等も実施しています。	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	8	0		
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	8	0		
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	7	1		現時点で食事のご提供はございません。 また、指示書での対応が必要な児童はおりませんが、今後状況に応じて適切な対応を行ってまいります。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	8	0		
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	8	0		
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	8	0		
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	8	0		
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	8	0		